



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 25 年 2 月 22 日



団体名 NPO法人信州松本アルプスの風

職 氏名 代表理事 月岡通孝 印

NPO法人信州松本アルプスの風 は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要
取組の名称	太陽光発電簡易診断システム「PV-DOG」を活用した発電安心プロジェクト
取組の主体	NPO法人信州松本アルプスの風
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	連携先：一般財団法人日本気象協会
普及する自然エネルギーの種別等	太陽光発電（主に一般住宅）
取組の目的	発電設備の不具合の早期発見、安心して長く使用するためのアフターケアの支援
地域関係者との協働の内容	
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他
取組（事業）の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階
取組の概要	日本気象協会が開発した太陽光発電簡易診断システムを活用し、発電量の低下・発電設備の不具合の早期発見、一般ユーザーが安心して長期間使用できる環境を提供するためのアフターケアの支援を図るとともに更なる普及拡大に寄与する。
事務局担当者の 連絡先	担当者所属 新エネ・省エネ事業部 氏名 松岡 実 TEL 090-3093-9440 email anv05427@go.tvm.ne.jp
備 考	

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。



区 分	内 容
取組の内容	<p>当プロジェクトは、(一財)日本気象協会と連携し実施した「平成24年度 地域発 元気づくり支援金 太陽光発電診断システム構築のためのモニター診断事業」で得られたモニター診断結果やアンケートの意見を反映させ発展させるもので、一般ユーザーの視点からアフターケアの支援を図ることにより、太陽光発電を安心して長期間運用できる環境を提供するとともに、更なる普及拡大に寄与することを目的としている。</p> <p>■「PV-DOG」簡易診断事業</p> <p>太陽光発電簡易診断システム「PV-DOG」を活用した簡易診断の実施と診断結果の報告及びアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電はメンテナンスフリーといわれるが、発電量の低下・発電設備の不具合は起こる可能性がある。その早期発見をするとともに、一般ユーザーが気づきにくいという問題を解消し安心感を提供するために、当NPO法人が協力し、日本気象協会が開発した診断システムを活用し稼働状況（実発電量が適正かどうか）の診断を実施する。 <p>■「PV-DOG」簡易診断システムによる実施体制</p> <ul style="list-style-type: none"> 当NPO法人が日本気象協会と契約し「運営管理者」に登録、使用料を支払うことで診断システムの提供を受ける。 当NPO法人が診断を希望する一般ユーザーを募集。（県、市町村へ診断事業のPRについて協力を依頼） 診断を希望する一般ユーザーは、自身のパソコンやスマートフォンからインターネット回線を利用し診断することが可能であり、Web環境がない一般ユーザーの診断は運営管理者が代行。 <p>■太陽光発電の特徴、不具合事例、PV-DOGの勉強会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般ユーザーがあまり知らない太陽光発電に関する情報提供、維持メンテナンスの必要性、不具合事例などの勉強会を開催。 <p>■太陽光発電設備の点検を希望するユーザーに対して簡易点検の実施（測定：開放電圧、動作電圧、直流電圧、交流電圧、目視：パネルの破損、表面の汚れなど）</p> <p>これら一般ユーザーの立場から取組むことで、住宅用太陽光発電の分野で課題とされるアフターケアを推進し、今後予想される発電低下や発電設備の不具合、保証の問題など一般ユーザーに不利にならないよう第三者の立場で支援を図る。</p>
取組を行うコミュニティの区域	長野県全域
構成員の役割	事業主体：NPO法人信州松本アルプスの風
現に活動しているかの有無	有り（平成16年法人化、活動9年目）

活動の成果等の 帰属	一般ユーザー（太陽光発電システム設置者）
普及推進体制	主体：NPO法人信州松本アルプスの風 簡易診断システム提供：（一財）日本気象協会 *有償による 協力依頼先：長野県、市町村（特に太陽光発電設置補助金制度を 創設している市町村）、販売施工店
取組の有効性	平成24年度、全国に先駆けて「PV-DOG」による簡易診断を実施し、モニターのアンケートにより「診断による安心感」「診断の必要性」を確認した。急速に普及拡大する住宅用太陽光発電の分野では、アフターフォロー体制が不十分で不安を抱えている一般ユーザーも多い。この簡易診断が低額で実現すると、発電低下による「経済的損失」不具合や不良工事に起因する「火災などの危険」の軽減はもとより、長期間運用する際の「安心感」の提供に繋がり何よりの便益である。このプロジェクトは、設置を検討する家庭の不安を解消し、後押しする効果もあると考えられる。
継続性及び発展性	簡易診断システム「PV-DOG」は、日本気象協会が長年の実績、ノウハウを活かし開発した診断システムで、アメダス観測値を利用しているため信頼性がある。今後太陽光発電に係るトラブルの増加も予想され、一般ユーザーの保護の観点からもアフターケア体制は必要であり、ニーズがあると考えられる。
関係法令の 手続き状況	該当する法令はなし
団体設立年月日	平成16年5月15日
ホームページ	http://www.smak.jp
備考	



〈 取り組みの全体スキーム 〉

